

## 自己評価及び外部評価結果

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570800282		
法人名	社会福祉法人 苗場福祉会		
事業所名	グループホーム深雪		
所在地	新潟県小千谷市稗生乙1460番地1		
自己評価作成日	令和4年2月1日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=1570800282-00&amp;PrefCd=15&amp;VersionCd=022">http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=1570800282-00&amp;PrefCd=15&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和4年3月23日		

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホーム深雪は開設して丸16年を迎えました。  
 今現在コロナの状況により、平成28年度より小千谷市より委託を受け毎月開催していた認知症カフェ『オレンジカフェみゆき』や『認知症サポーター養成講座』の開催等は感染状況により随時の開催、またはwebでの開催となっておりますが職員協力のもと活動に取り組んでおります。  
 また、令和元年10月1日より、定員3名の共用型認知症対応型通所介護『デイホーム深雪』を開設致しましたが、コロナの状況で対応の仕組みを考慮し、GHのお客様とフロアを分ける事で外部からの感染予防に努め、営業を継続しています。深雪での感染対策ですが、1階で行っている在宅サービス事業とは接触せずに就業し、職員の体調観察及び出勤時の検温の実施、マスクの他にフェイスシールドを着用のうえ就業し、感染予防に努めております。また、市内の感染状況に応じて適時に職員の抗原検査を行っております。コロナ禍の状況での運営ですが、認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して過ごせるような社会を目指し、今後も認知症の専門職として地域貢献に努め、地域に選ばれる施設であり続けられるよう頑張りたいと思います。

## ○事業所の力を活かした地域貢献

法人理念を基に利用者や家族等にも理解しやすい「み・ゆ・き」を頭文字にした事業所独自の理念を作成し、開設から16年という歴史の中で積み重ねてきた事業所の実践力を活かしながら、認知症ケアの専門性を地域ケアの拠り所として継続的に取り組んでいる。利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、地域活動や役割を積極的に担っている。地域の人と挨拶を交わす散歩道の先に利用者のかかりつけ医があったり、学童保育の小学生の元気な声や姿を身近に感じながら、利用者が地域の中で安心して暮らし続けられるよう支援に努めている。『中子の森通信』ではコロナ禍でも事業所として変わらない暮らしぶりを明るく発信している。また、職員は研修会や勉強会を通して自己研鑽に励み、積み上げてきた実践経験を活かしている。地域ニーズの把握に努め、認知症カフェ『オレンジカフェみゆき』を感染対策を行いながら他部署と協力して開催している。地域住民の相談にのったり、介護の不安や負担軽減につながるアドバイスを気軽に提供し、地域の高齢者等の暮らしに役立つよう積極的に取り組んでいる。

## ○一人ひとりを大切にサービス提供に向けた取り組み

事業者には提供するサービスの向上に向けて「こやまケア委員会」が設置されており、職員は年に2回「こやまケア実践評価表」を用いて自己評価を行っている。評価表には接遇や人権尊重、プライバシー保護、事故防止、健康観察等に関する50個のチェック項目があり、自らの実践状況について評価を行い、日頃のケアについて振り返る機会となっている。管理者は自己評価の確認を行う他、不適切な言葉かけや対応があれば、その都度指導を行い、提供するサービスの向上に向けて事業所全体で取り組んでいる。事業所では利用者をお客様と呼んでおり、一人ひとりの人格を尊重し、人が人として輝いて生きていくことを、全力を尽くして支援していくという職場の風土が醸成されている。